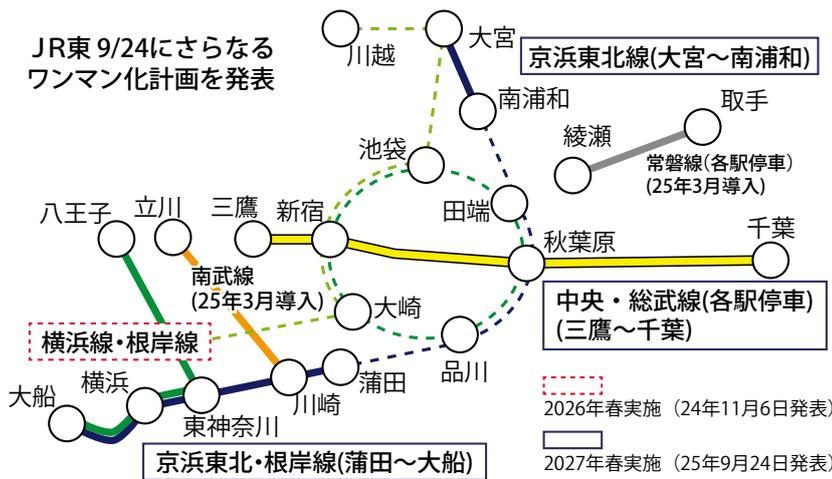


JRの業務外注化と非正規雇用化に反対するニュースです。感想や意見、現場の情報をお寄せ下さい。info@doro-shien.site

## 中央・総武緩行線／京浜東北線 9/24ワンマン拡大計画を発表



JR東日本は9月24日、京浜東北・根岸線と中央・総武緩行線に27年春からワンマン運転を実施すると発表しました。

### 全面的な拡大への攻撃

JR東は昨年11月、首都圏の主要線区7路線でのワンマン導入を発表しました。この中で常磐線、南武線、横濱・根岸線の実施時期は発表されていましたが、その他の路線は「30年頃までにワンマン運転化」とされていきました。

そのうち、

京浜東北・根岸線と中央・総武緩行線について、具体的な実施時期が明らかにされました。この5日前に発表された横濱・根岸線での自動列車運転装置(A-TO)導入(前号既報)と合わせて全面的なワンマン化

「車掌100人削減」攻撃が本格的に進められています。

しかし、すでにワンマン化の矛盾は明らかです。今年導入された南武線では10分以上の遅れが2倍以上になっています。白新線の豊栄駅(新潟市)では、運転士は規定通りに対応したものの、12名の乗客が乗車できない事態も発生しています。

そして、駅は無人化・外注化され、全面的なワンマン化で車掌も激減となれば、安全は崩壊せざるを得ません。

### ワンマン化はただちに撤回を

組織、人事・賃金制度の抜本的な改悪提案では、最も直接的に攻撃されているのが乗務員です。

会社は「人手不足に対応」といいます。しかし、「鉄道ありきで考えるな」といい、車掌を激減させ、すべての責任と負担を運転士へ転嫁してきます。さらに融合化などで、「いつ強制配転されるのか」「次は何をやらされるのか」という状況に追い込んでおいて、「どの口がいうのか」という話です。

これが鉄道会社のやることなのか。ワンマン化はただちに撤回すべきです。